

## 東京都薬剤師会様より 「安定供給への要望」について

東京都薬剤師会様より当協会に対して下記のご要望がございましたので、ご案内をさせていただきます。

是非、会員各社におかれましては、前向きに御対応を検討頂きますようお願い申し上げます。

日本ジェネリック製薬協会  
会長 澤井光郎 様

2 都薬会発第 417 号  
令和 2 年 12 月 23 日

公益社団法人東京都薬剤師会  
会長 永田 泰造  
(会長印省略)

### 安定供給への要望

平素より本協会務の推進にご協力をいただきありがとうございます。

本会に対し、小林化工株の「イトラコナゾール錠 50「MEEK」」に睡眠剤が大量に混入していた問題では、関連する情報提供等にご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新聞報道等によりますと、再検査のため自社製造した製品全品目を出荷停止する旨発表されています。また、厚生労働省は小林化工に対し、長期の営業停止処分を下すとの報道もあります。さらに、全国の基幹病院を含めた施設において、小林化工採用製品をすべて他社製品に切り替えるなどの報道もあります。Meijiseika ファルマ㈱、日医工(株)が製造委託している製品への対応も報道されており、今回の事故により想定されていた以上の出荷調整が予測されます。

既に、多くのジェネリックメーカーの出庫制限が始まり、その結果薬局において新規代替薬を発注しても「過去に納入実績がない」との理由で、仕入れができないとの報告が多数あり、このことからすでに多くの医薬品の仕入れに影響が出始めていると推測できます。後発医薬品の推進が他県より遅れている東京都としても、後発医薬品を活用した患者の適切な薬物治療に支障をきたすことのないよう、さらに先発医薬品への代替とならないよう、各メーカーに対し、薬局への一律に公平な医薬品の安定供給の徹底を申し渡していただきたく要望いたします。

また、この件に関して後発品医薬品全体の信頼信用が失われ、これまでの後発品使用促進への努力と信頼が崩壊する危険が迫っております。ぜひとも後発品メーカーの協会としての見解を広く国民に公表し、後発品医薬品の安心安全への啓蒙を要望します。

年末でご多忙中のところ恐縮ですが、万が一にも、都民への医薬品の安心と安定供給に支障が起こることのないよう何卒ご対応をお願い申し上げます。